



YAMAHA

BASS AMPLIFIER

AR-1500B/AR-2500B

取扱説明書

このたびは、ヤマハベースアンプをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本機の性能をフルに発揮させると共に、末永くご愛用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みくださいますようお願いいたします。

SPECIFICATIONS

	AR-1500B	AR-2500B
定格出力 (T.H.D. 10%)	15Wr.m.s.	25Wr.m.s.
スピーカー	25cm(4Ω)	30cm(8Ω)
コントロール	VOLUME, TREBLE, MIDDLE, HI-MID, LOW-MID, BASS	
INPUT	INPUT(HIGH-imp, LOW-imp) EFFECT RETURN	
OUTPUT	REC OUT, PHONES, EFFECT SEND	
電源	AC100V, 50/60Hz	
消費電力*	25W	20W
寸法(W×H×D)	456×390×242	521×446×273
重量	9.8kg	15.2kg

*消費電力は、電気用品取締法の測定方法による。

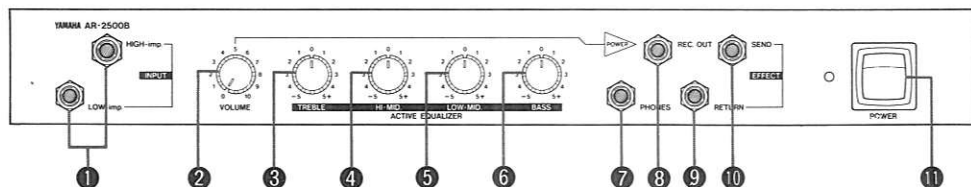
※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

ご 注 意

- 電源のON/OFFやプラグの脱着は、アンプのVOLUMEを0にしてから行なってください。また、ベースギターとアンプを接続する場合は、必ずベースギター側を先に接続し、次にアンプ側を接続してください。
- 本機は日本国内仕様です。必ずAC100V、50/60Hzでお使いください。
- 安全のため、落雷のおそれがある場合は、コンセントから電源プラグを抜き取ってください。

コントロールパネル

AR-2500B



①INPUT

(HIGH-imp, LOW-imp)

ベースギターを接続する端子です。通常は、HIGH-impジャックへ接続しますが、アクティブピックアップのベースギターや、音が歪んでしまう場合は、LOW-impジャックへ接続します。

②VOLUME

アクティブイコライザーで設定したサウンドキャラクターをほとんど変えずに、トータルの音量をコントロールします。

ACTIVE EQUALIZER

③TREBLE

高域をコントロールします。

④HI-MID.

中高域をコントロールします。

⑤LOW-MID.

中低域をコントロールします。

⑥BASS

低域をコントロールします。

※ツマミ位置センターでフラット（ノーマル）です。

⑦PHONES

ヘッドホンを接続する端子です。

⑧REC. OUT

レコーディング用の出力端子です。レコーディングミキサーや、MTRへ接続します。（ポストパワーアンプ出力）

⑨EFFECT RETURN

⑩EFFECT SEND

エフェクターを使用する場合は、このSEND / RETURNジャック間につなぎます。SEND端子はラインアウト端子として、RETURN端子はAUX MIX端子として使用することもできます。

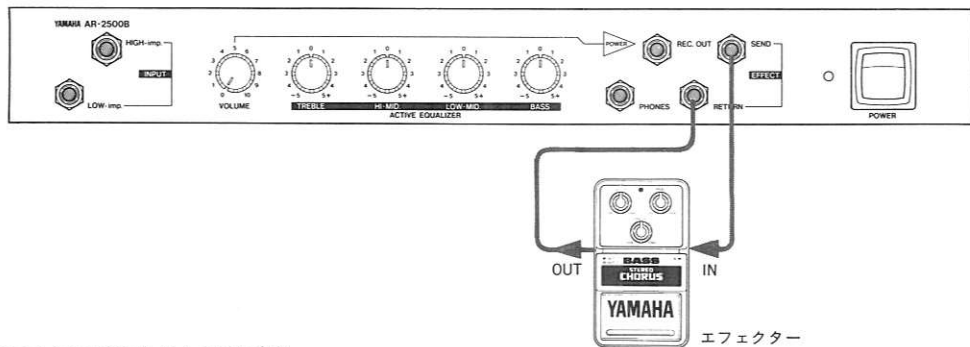
⑪POWER

電源スイッチです。

EFFECT SEND/RETURN, REC OUTジャックの使い方

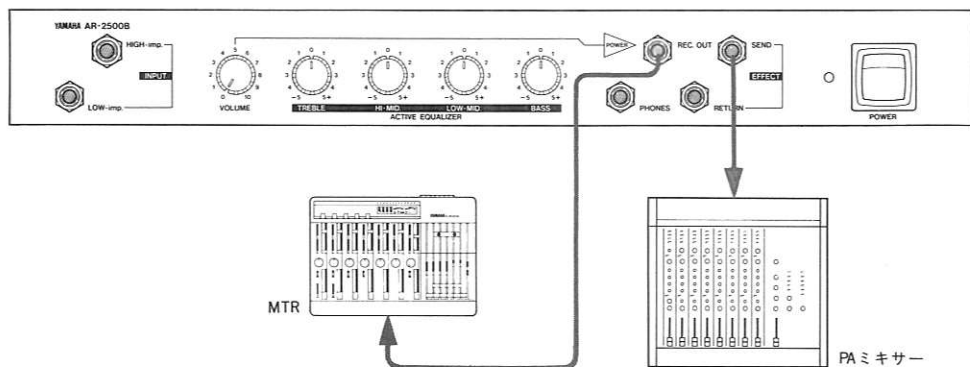
●エフェクターを使用する場合(エフェクトループとしての使用)

エフェクターを使用する場合は、このようにして接続してください。

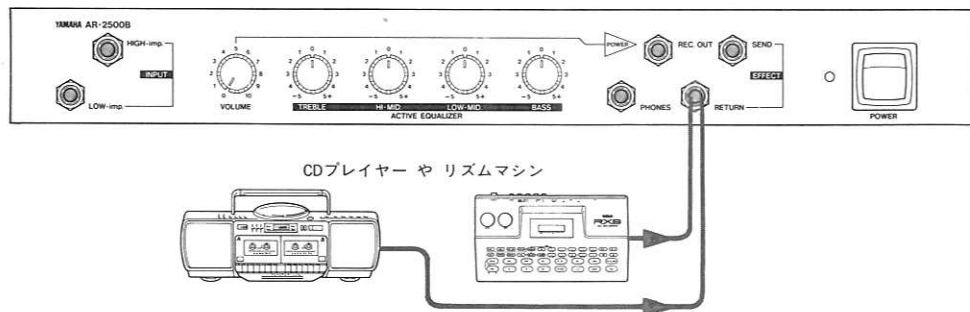


●ラインアウトとしての使用

PA ミキサーやビッグアンプに接続して使う場合は、EFFECT SENDジャック出力を、MTRなどに接続して録音する場合はREC OUTジャック出力を使います。



●CDやリズムマシンのサウンドに合わせてプレイする場合。(ミキシングプレイ)

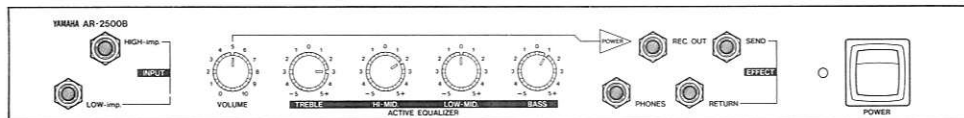


※リズムマシン等の音量は、アンプ側では調整できません。

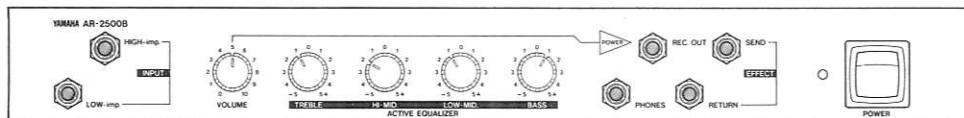
ギターとの音量バランスは、リズムマシン等の側で調整してください。

セッティングサンプル

● クリアサウンド



● ロックンロール



サービスについて

本機の保証期間は、保証書によりご購入から1年間です。(現金、ローン、月賦などによる区別はございません。)また保証は日本国内にてのみ有効といたします。

● 保証書

保証書をお受け取りのときは、お客さまのご住所、お名前、お買い上げ月日、販売店名などを必ずご確認ください。無記名の場合は無効になりますので、くれぐれもご注意ください。

● 保証書は大切にしましょう。

保証書は弊社が、本機をご購入いただいたお客さまにご購入の日から向こう1年間間の無償サービスをお約束申し上げるものですが、万一紛失なさいますと保証期間中であっても実費を頂戴させていただきます。

万一の場合に備えて、いつでもご提示いただけますように充分ご配慮のうえで保管してください。また、保証期間が切れましてもお捨てにならないでください。後々のサービスに際しての機種別の判別や、サービス依頼店の確認など便利にご利用いただけます。

● 保証期間中のサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買い上げ店にご連絡頂きますと、技術者が修理・調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂く場合もあります。またお買い上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買い上げ店あるいは電音サービス拠点にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。満1年間の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引き続き責任をもってサービスをさせていただきます。なお、補修用性能部品の保有期間は最低8年となっています。そのほかご不明の点などございましたら、右記のヤマハサービス網までお問い合わせください。

● YAMAHA電気音響製品サービス拠点

- (修理受付および修理保証の窓口)
- 札幌電音サービスセンター 〒060 札幌市中央区南一条西1-150-11 5F
TEL (011) 781-3671
 - 仙台電音サービスセンター 〒983 仙台市青葉区五番町1-15 5F 住吉ビル4F
TEL (022) 738-0549
 - 東京電音サービスセンター 〒114 東京都中央区本町1-15-4
TEL (043) 434-3100
 - 新潟電音サービスセンター 〒950 新潟市西1-4-8 3F 111ビル2F
TEL (025) 243-4321
 - 京都電音サービスセンター 〒466 京都市上西区御所1-1-1 西京ビル4F
TEL (075) 851-9111
 - 名古屋電音サービスセンター 〒464 名古屋市中区栄1-12-1 栄ビル4F
TEL (052) 652-2230
 - 大阪電音サービスセンター 〒556 吹田市東新庄1-1-15 4階 111ビル4F
TEL (06) 677-5292
 - 福岡電音サービスセンター 〒800 福岡市東区1-8-1 福岡ビル4F
TEL (092) 361-6470
 - 神戸電音サービスセンター 〒250 神戸市中央区西宮2-7-11 11F 111ビル4F
TEL (078) 321-1159
 - 広島電音サービスセンター 〒760 広島市東区南1-7-11 西京ビル4F
TEL (082) 72-3045
 - 広島電音サービスセンター 〒731 広島市安芸区西町2-12-23 2F
TEL (083) 874-3367
 - 九州電音サービスセンター 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL (092) 472-2134
 - 支店
電音サービス部 〒426 浜松市上西区911
TEL (0534) 95-1158

ヤマハ株式会社LM営業部

- 5年・10年保証課 〒430 浜松市中央区10-1
TEL (0534) 361-1431
- 西 京 都 支 店 〒114 東京都中央区西宮町1-11-3 京ビル4F
TEL (03) 574-6646
- 京 都 支 店 〒104 東京都中央区西宮町1-11-3 京ビル4F
TEL (03) 574-6646
- 大 阪 支 店 〒426 大阪府中央区南船場3-12-1 住吉ビル4F
TEL (06) 783-5231
- 名 古 屋 支 店 〒460 名古屋市中区栄1-18-28
TEL (052) 201-6199
- 北 京 支 店 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL (092) 472-2130
- 札幌支店 〒064 札幌市中央区南一条西1-150-11(1) センタービル
TEL (011) 572-6113
- 仙台支店 〒980 仙台市青葉区五番町1-15
TEL (022) 222-6146
- 広島支店 〒730 広島市東区南1-7-11 京ビル4F
TEL (082) 244-3749

● 住所及び電話番号等は変更になる場合があります。

YAMAHA